

【6】東京都高等学校新人卓球大会兼関東高等学校卓球大会予選会要項

主催：東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部

1. 期日／種目／会場

10月 4日(日)	シングルの部	Cクラス	9時00分	エスフォルタアリーナ八王子サブアリーナ
10月18日(日)	シングルの部	Aクラス	9時00分	日野市立南平体育館
		Bクラス	9時00分	//
11月15日(日)	学校対抗の部	ベスト8まで	9時00分	立川市柴崎市民体育館
11月22日(日)	ダブルスの部	Aクラス	9時00分	新宿コズミックススポーツセンター
		Bクラス	9時00分	//
11月23日(祝)	学校対抗の部	代表決定リーグ	9時00分	武蔵野高校 (予定)

2. 競技種目・参加数

- (1) 学校対抗の部 各校1チーム
- (2) シングルの部 参加数制限なし
- (3) ダブルスの部 参加数制限なし

3. 代表数

- (1) 第30回関東高等学校新人卓球大会 兼 第54回関東高等学校選抜卓球大会
Ⅰ部(令和8年12月21日～23日/千葉県千葉市) 学校対抗3校(1～3位)
Ⅱ部(令和8年12月21日～23日/千葉県千葉市) 学校対抗2校(4・5位)
- (2) 全国高体連卓球専門部新人合宿兼海外遠征一次選考会
(令和8年12月4日～6日/福井県福井市) シングルス1名(Aクラス最上位者)
- (3) 東京都・神奈川県強化練習会(令和9年1月23日/港北スポーツセンター)
学校対抗8校・シングルス16名・ダブルス8組

4. 競技規定

- (1) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の令和8年度ゼッケンを背中につけること。
- (2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
 - ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
 - イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
※ 広告付きユニフォームは使用できない。
 - ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
 - エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

5. 競技方法

- (1) **学校対抗の部および個人戦はいずれもダブルスは1本3ゲームスマッチ、シングルスは1本5ゲームスマッチとする。**
- (2) 学校対抗については以下の方法で行う。
 - ・ベスト4決定までトーナメント方式で行い、ベスト4の決定後、代表順位決定リーグ戦を行う。
 - ・学校対抗の部のシードについては、HPのAクラス組み合わせ作成について参照。
 - ・今年度東京都総合体育大会にて、学校対抗の部Aクラスベスト4のチームはスーパーシードの対象とする。
 - ・メンバーは4～7名で編成。**試合順序は1番 ダブルス・2番シングルス・3番シングルス・4番シングルス・5番シングルス**を原則とする。
 - ・**ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、ダブルスに出場した選手は2番に出場できない。また、シングルスは4人とも異なる選手が出場しなければならない**
- (3) ダブルスの部については以下の方法で行う。
 - ・Aクラス トーナメント方式で行う。
 - ・Bクラス (参加人数によってはブロックに分け、) トーナメント方式で(各ブロックの)決勝まで行う。

(4) シングルの部については以下の方法で行う。

- ・ Aクラス トーナメント方式で行う。
- ・ Bクラス (参加人数によってはブロックに分け、) トーナメント方式で (各ブロックの) 決勝まで行う。
- ・ Cクラス (参加人数によってはブロックに分け、) トーナメント方式で (各ブロックの) 決勝まで行う。
ただし、各ブロックベスト3 2決定戦までは3ゲーム制 (2ゲーム先取) とし、
各ブロックベスト1 6決定戦からは 5ゲーム制 (3ゲーム先取) とする。

(5) 個人戦のベンチコーチについては、以下のようにする。

Aクラスは初戦から、Bクラスはベスト8決定戦から、Cクラスは各ブロックのベスト4決定戦からとする。

(6) タイムアウト制については、以下のようにする。

Aクラスの試合でのみ適用する。シングルの部ではベスト1 6決定戦から、ダブルスの部ではベスト8決定戦から、学校対抗の部ではベスト4決定戦からとする。

6. 参加資格

- (1) 令和8年度東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和8年度 (公財) 日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成20年 (2008年) 4月2日以降に出生した者とするが、出場は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記 (1) ~ (4) の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

7. 申込〆切日時/場所

9月13日 (日) 21日 (祝・月) 9時30分~13時00分 試合会場の本部席

郵送の場合は**9月24日 (木) 必着とする。**

郵送先 〒140-0004 東京都品川区南品川5-12-4 品川エトワール女子高等学校 長谷川宗平 宛

※申込書には、学校番号・学校名・校内ランク順に姓だけ (同姓がいる場合は名前一文字まで)・学年・参加区分 (A・B・C) を必ず記入すること。なお、領収書・領収控にも金額など記入のうえ、参加費の振込み明細書コピーを添付し、申し込むこと。

8. 参加費

1チーム 3000円 ダブルス 1組 800円 シングルス1名 600円

振込先 ゆうちょ銀行 払い込み口座 口座番号 00190-3-697272

加入者名 東京都高等学校体育連盟女子卓球専門部

※**大会日までに参加費の振り込みをしておくこと。**また、ゆうちょ銀行からの払い込み口座を使用する際に、払い込み金額の内訳がわかるように学校名、大会名、参加種目の人数を以下のように記入をすること。

通信欄記入例 東京都高等学校新人卓球大会参加費 学校名 ○○高等学校

学校対抗 3000円 ダブルス 800円×○組 シングルス 600円×○名 合計 ○○○○○円

※領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない場合、領収証は発行できない。
(振り込み確認には4~5日ほど必要)

9. 参加区分

各種目の参加区分 (A・B・Cクラス) を確認の上エントリーすること。なおエントリーミスは失格とすることがある。また、秋季大会が終了する前に申し込むことから、その結果によっては参加区分を満たすようにエントリーのクラスを本部が1ランク上位に変更する。(団体戦のクラス分けは今大会は行わない。)

・ダブルスの部

- Aクラス ① 令和8年度都総体Aクラスでベスト16以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
② 令和8年度都総体Bクラスで各ブロックベスト4以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
③ その他Aクラスに出場を希望する組
Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない組で出場を希望する組

・シングルの部

- Aクラス ① 過去の大会においてAクラスでベスト16以上の者
② 過去の大会においてBクラスでベスト8以上の者
③ その他Aクラスに出場を希望する者
Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない者で出場を希望する者
② 過去の大会においてCクラスでブロックベスト4以上の者
Cクラス ① A・Bクラス参加区分に該当しない者で出場を希望する者

10. その他

(1) 入場制限について

- ・観客席のある体育館で試合を行う場合は保護者等の入場を認めるが、学校会場（武蔵野高校）で試合を実施する場合は、無観客で実施することを周知、徹底しておくこと。
保護者の入場については、以下の点について顧問が責任をもって対応を行うこと。
- ・保護者等の入場に関しては、選手の入場の妨げにならないようにすること。
- ・保護者等の観戦については、参加選手の待機スペース確保に配慮し、観客席フロアで観戦をすること。
- ・大会運営、会場使用上の注意事項の遵守を徹底すること。
- ・11月23日（学校対抗の部代表決定リーグ）について
武蔵野高校が会場となった場合は、入場制限を行う。出場校が決定後、該当校に連絡をする。

(2) アドバイザーについて

- ・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。ただし、同日の大会において、複数校のアドバイザーを兼任することはできない。

例 A高とB高で勤めているが、役職者登録はA高でのみしている。

- この場合、A高の役職者章を持っているが、B高の役職者章は持っていない状態。
- B高のアドバイザーは入れない。（A高とB高、2校の登録が必要となる。）
- また、A高、B高の役職者章を持っていたとしても、同日の大会においてA高の選手が敗退したので、次の試合から、B高のアドバイザーに入る、ということはない。

- ・役職者章には氏名、都道府県名、所属名を記入してベンチに入る際には必ず着用してください。
- ・会場に引率責任者のいないチーム・選手は委任状が必要（各会場1校1枚の提出で構いません。複数選手がいる場合には選手名の欄に複数名記入）。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。
- ・アドバイスルールの適用変更について
（昨年度まで）「高校生以下の大会では、競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。」
（適用変更）「競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。」となります。
- ・卓球の競技の特性上、アドバイザーも白系のウェアも着用しないこと。
（ボールの色と同化し、試合中にボールが見にくくなるため。）

(3) 各種目の組み合わせ集合時間は、ホームページにアップする。

(4) 全国選抜大会シングルの代表1名は、新人大会シングルの部Aクラス出場者を対象に選考のための試合を後日行う。